

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111 (代表)

www.ms-ins.com

2016年3月28日

～スマホでヤンバルクイナを守れ！～

「スマ保」に動物との交通事故多発地点におけるアラート機能を搭載

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）は、4月から、スマートフォン向けアプリ「スマ保『運転力』診断」を利用時に、野生動物との交通事故多発地点へ接近すると音声で注意を促すサービスを開始します。

「スマ保『運転力』診断」は、ドライバーの運転傾向を分析・診断する無料アプリで、多くのお客さまから好評をいただいています。本サービスは、このアプリを活用したものであり、社会全体における交通事故の減少および環境保全を目的として、環境省等の関連省庁に協力を仰ぎながら開発しました。今後、沖縄県（ヤンバルクイナ）を皮切りに全国各地で順次展開していく予定です。

当社では、安全運転の啓発活動に注力するとともに、事故防止や防災・減災に役立つサービスの開発に努めていきます。

1. 本サービスの狙いと背景

野生動物と接触する交通事故は全国各地で毎年発生しており、自動車の損害や人的な被害を引き起こしているほか、ヤンバルクイナ等の希少動物をはじめとした野生動物の轢死（ロードキル）は生物多様性の損失にも繋がります。また昨今では、シカ等の大型哺乳類の個体数の増加や、各地における野生動物の事情に十分な知識のない観光客の増加等により、北海道や沖縄等をはじめとする一部地域で野生動物との接触事故の増加が深刻な問題となっています。

こうした状況を少しでも改善し、交通事故の減少と生物多様性の維持を実現するために、「スマ保『運転力』診断」の機能を活用した本サービスを、株式会社インターリスク総研と協力して開発しました。

2. 「野生動物事故多発アラート」の内容について

「スマ保『運転力』診断」アプリを利用中、地方自治体等が保有する情報・データを基に特定した動物事故多発地点および区間に接近すると、音声で注意を促します。アラート内容は動物の生活史、出没時間および天候に応じた出没率に応じて変化します。また、動物の飛び出しを認識し、適切な運転操作ができるよう、速度超過時にも音声アラートを発信します。

①動物の生活史、出没時間および天候による出没率に応じた音声アラート



②動物事故多発地域における速度超過時における音声アラート

**3. 今後の取り組みについて**

「奈良のシカ」（奈良市奈良公園）や「エゾシカ」（北海道）、「イリオモテヤマネコ」（沖縄県）を対象とするほか、その他の地域・動物にも範囲を拡大し、全国各地でサービスを展開していきます。

以上

添付別紙：「スマ保『運転力』診断」について

「スマ保『運転力』診断」について

「『運転力』診断」は、「保険をてのひらに。」をコンセプトとする当社のスマートフォン向け無料アプリ「スマ保」の中核的な機能として、2012年8月にサービスを開始しました。運転傾向の分析・診断や走行中の事故多発地点アラート機能等で、運転前・運転中・運転後のさまざまなタイミングでドライバーの事故防止をサポートします。累計ダウンロード数は56万件（2015年12月末現在）を超え、多くのお客さまからご好評をいただいています。

（ご参考）「『運転力』診断」の主な機能

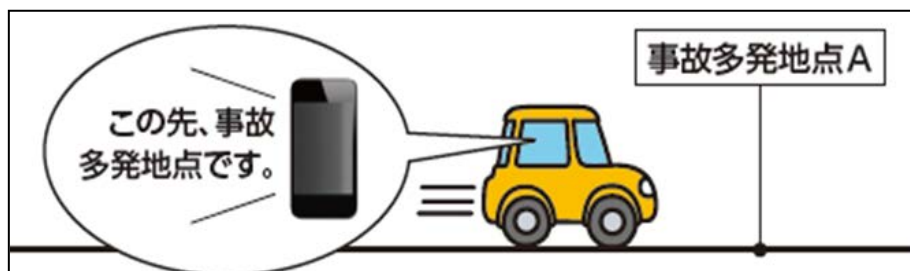
・「『運転力』診断」機能

スマートフォンの加速度センサー、GPS情報等をもとに、ドライバーの運転力を客観的に評価します（衝撃を受けると前後15秒の動画を保存するドライブレコーダー機能付）。



・事故多発地点の音声通知機能

当社がこれまで蓄積してきた事故データ等を元に事故多発地点を特定し、特定の事故多発地点に接近すると、音声で注意を促します。



以上